

～所信表明～ 6月定例会 (H27.6.8)

私は今回の選挙活動の中で、いろいろな目標を掲げ、町民の皆様にもいろいろなお約束をしております。厳しい財政状況ではありますが、まずはできることから始め、今後4年間(H27.5.1～H31.4.30)の中で計画的かつ実効性を高めながら一つ一つ着実に取り組んでいきたいと考えています。

1. 「自らが身を切り、汗をかく町政運営と財政の立て直し」

- 副町長を置かず、町民の声が直接届きやすくします。町長車を廃止し、町長給与のカットなどにより、財源の一部を確保します。
- 地域に直接出向き、町民の声を聞く組織づくりを進めます。
- 大切な税金を有効に使わせていただくために、町民目線の事業仕分けによる歳出削減により財源を確保します。
- 地方創生を推進するための体制づくりをします。

2. 「農商工業の振興と生活環境の改善」

- 若者が魅力を持てる農業や商業の育成と支援をしながら、トップセールスによる販路拡大やブランドづくり等に着手し、新たな企業を誘致することにより雇用拡大を図ります。
- 生活環境レベル向上のため、スーパーマーケット等を整備するとともに、水道事業の見直しにより水道料値下げを実現します。
- 国の制度を活用し空き家対策を積極的に推進します。

3. 「子育てしやすい環境づくり」

- 「子育て応援の町」を宣言し、子育て世代との対話を通し、町が求められている総合的な子育て支援をします。
- 専門の子育てサポーターの配置により、悩みや不安を持つ親を支援し、子育てしやすい環境づくりを推進します。

4. 「お年寄りや障がいを持つ方が安心して暮らせる地域の絆づくり」

- 各地域で取り組まれている世代間交流や絆づくり活動を支援し、目配り、気配りの中で、安心して暮らせる地域づくりに努めます。
- 町内巡回バスの導入や福祉タクシーの拡充により、お年寄りや障がいを持つ方の移動手段を確保します。

5. 「児童生徒の情操教育と学力向上」

- 子どもの豊かな心と感性を育む情操教育を推進し、創造力や、知的好奇心を養い、子どものさまざまな可能性を広げます。
- 学びたい児童の受け皿づくりとして、民間教育事業者と連携した公設学習塾を開設し、学力向上を支援します。

町民の皆様とともに、「誇りを持って次世代に受け継いでもらう町づくり」に取り組んでいきます。